

アプリで血糖と食事や運動の関係を見える化! 良習慣をサポートするヘルスケアサービス

食後に血糖値が急上昇して、2時間経っても正常値まで下がらない“血糖値スパイク”など、血糖値に異常が起きていないかを測定できる機器とスマホにDLした専用アプリを通して、“血糖の見える化”をサポートしてくれる「どうサボ」。血糖値の24時間モニタリングによって、自身の血糖変動の傾向を把握できるだけでなく、食事内容をはじめとする生活習慣をどのように見直せばいいかのアドバイスや、1週間の振り返りレポートまで届けてくれます。2週間のプログラムで血糖のコントロールを身につけることができるヘルスケアサービスです。

Information

血糖見える化サービス「どうサボ」13,000円
初回限定価格 11,000円
(CGMセンサー1個、サービス利用手順書1部、アルコール綿1部)「シンクヘルス」のアプリをダウンロードおよびセンサーを装着して、センサー専用アプリと併用して、2週間モニタリングします。

©シンクヘルス(株)
mail: service.jp+cgm@health2sync.com
<https://synchealth.store>

